

# 「堂々川;人も自然も生きている」

2021(令和3)年6月25日 堂々川ホタル同好会情報紙 2021年度第2号 (創刊より198号)

1. 6月20日6月の定例会に会員16人が参加。ホタルが多く飛ぶ場所は昨年より2カ所増えた。(下記写真)市内のホタルの飛ぶ里を完全に引き離れた1.5kmの川沿い
2. コロナ自粛で夜の説明・駐車案内他はしないことにしたが!人のうわさで多くの人が観賞にやって来られ金・土・日を中心に1500人以上が喜ばれたと聞く。堂々川中流域は会設立15年、ボランティアが作った福山でも有数の観光地になった。
3. この川は貴重な生物が生息している場で福山大生命工学部と共同で調査!裏面へ続
4. 同好会の総会は6月13日を予定したがコロナで中止、総会資料は50部作り、会員各位に送付し書面決議とした。8人から書面で承認をいただき残りは暗黙の承認でした  
画像で見る今月の見どころ



一番砂留入口で環保協支援の看板除幕



堂々川入口休息所でひと休み



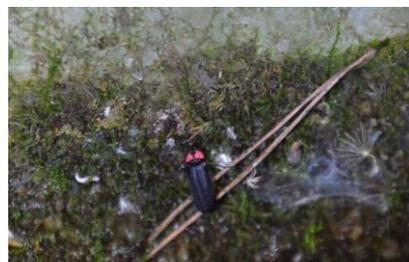
彼岸花球根植栽



2021年のホタルの光1番砂留周辺



同5番砂留川原



橋の下の苔にゲンジボタル産卵



6月20日幟を撤去  
ヘイケボタルはまだ光っている



多くの人、パトカーまでやって来た  
堂々公園駐車場へ止めて!



モニュメント昭和時代の水車を復活  
御野小から引き揚げて整備した

5月.次回定例会 集合時間場所 7月18日(日) 8時00分

作業内容 ごみ拾い・草刈り(3.4.5番川原)自然観察 球根植栽

定例会はどなたでも参加できます。参加者は保険に入る為名簿にお名前を記入して!  
終を流れ解散にしているがコロナ問題が解消次第、問題解決をする輪話を作って解散

6.発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 土肥 徳之

## 堂々川流域の自然

今から15年前堂々川ホタル同好会は民生委員3人の意思が合致、ホタルを飛ばす目的で同好会を設立した。そして2021年6月ついに「会発表」で福山1のホタルの里に育て上げた。又夏場には堂々公園で水浴びをするが親子連れが2000人を超えて来訪。秋の彼岸花は3000人程の鑑賞者、イベント無しの堂々川へ来られるお客の多さにはボランティア団体さえ驚いている。人が多いのに自然が豊かで生き物を育てている。網を持参来訪は賛否両論あるが！絶滅危惧種等貴重な生物が生息しているのでホタル同好会は反対。さて、最近の堂々川流域の自然を紹介する。



福山大調査隊



セトウチサンショウウオ放流



カヤネズミの巣



蛾（夜多い）種？



イボタガの幼虫



スゲドクガ



ガガブタ・盗らないで



亀 種？

他にお腹が真っ赤なアカハライモリ、ニホンアカガエル、水生昆虫のヘビトンボ、サワガニ、カワムツ、ドンコ、川エビの仲間等多くの生物がいる。お願い捕獲を禁止！ここ2年間でタヌキモやヒルムシロ、クロモ（業者が採る!!）を見なくなった。

**一方困った害草**（外国から侵入して猛威で繁殖）の植物（彼岸花の生育を阻害）オオキンケイギク、ブタナ（=タンポポポモドキ）等



会ではオオキンケイギク・ブタナ等を抜いています。福山市と共同作業をしているので処理してもらえます

カワムツ・サワガニ捕るのを自粛して住めるように川を清掃している人がいる

堂々川では

**困った生き物**：ウシガエル（増加）、バラックバス（釣り客が放流）、ヌートリア（大原池）カワザカナを盗りに来る人が増えている。（例 捕らないで上記右上写真見えないが3人）

◎ 堂々川のホームページがスマホから見られます。QRコード  
アドレス [dodogawa.com](http://dodogawa.com)

